



※学校だよりのタイトル『羽ばたく』は、甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた、舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」になって欲しいとの願いをこめてタイトルとしました。

## 少し早いですが、「良いお年をお迎えください」

3月3日の臨時休業から10ヶ月、「新しい生活様式」の中での学校は、絶えずコロナウイルス感染拡大の対応を担保にしながら、「今できることを今する！」の合い言葉のもと様々な教育活動に取り組んできました。南アルプス市や富士吉田市の例を見ても、感染経路が分からない状況で、教職員や子ども達に陽性反応が出た場合、学校は数日間の学校閉鎖になってしまいます。修学旅行や林間学校が無事に行えたことにホッと胸をなで下ろす反面、「暗闇の中、崖っぷちを全力で走る」ような状況は今も続いています。もともと目に見えないウイルスが相手なのですから、いつ本校で陽性者が出て不思議ではありません。敵はウイルスであって陽性者ではないのです。いつもお願いしていますが、陽性者への「思い遣る心」と可能な限りの感染対策をとることが大切だと思います。今後、かかりつけ医の判断でPCR検査が増えると思いますが、PCR検査については、受けることが分かった段階で必ず学校の携帯へご連絡いただきますようお願いいたします。

さて、今月の26日から1月11日まで、夏休みと同じ17日間という長い冬休みとなります。年末年始を迎える皆様の健康管理に十分留意していただくとともに、今年一年を子ども達と振り返り、コロナ禍であっても2021年が希望に満ちた年であるよう、子ども達を励まし、支えていただきますようお願いいたします。今年1年間の学校教育に対するご理解とご協力を有り難うございました。少し早いですが、「良いお年をお迎え下さい。」

### 楽しかったね修学旅行！

6年生は、11月5日より静岡方面に1泊2日の修学旅行に行ってきました。

1日目は、日本平動物園、久能山東照宮、三保の松原等を見学しました。日本平では、遠くに富士山と駿河湾が展望できる「夢テラス」にあがりましたが、「山梨の富士山と静岡の富士山、どっちが良い？」に子ども達は声を合わせて「山梨の富士山」と答えてくれました。東照宮の見学では、久能山ロープウェーに乗り、最後は家康の廟まで行って参拝をしてきました。三保の松原では、「羽衣の松」の見学の後、海岸に出ましたが、とてもきもち良い風に心が晴れやかになりました。子ども達の笑顔も素敵でした。

2日目の海洋科学博物館では、たくさんの魚や海の生き物を見ることができました。自然史博物館では、恐竜の骨格模型の大きさに驚いていました。ある子が、可愛らしいお土産を持って「お姉ちゃんにあげるんだ」と笑顔で教えてくれました。

子ども達の「思い遣る心」にホッとした瞬間でした。午後は、登呂遺跡の中を見学したり、火起こしの様子を見たりしました。弥生時代の人々の暮らしや智恵を垣間見ることができました。

業者の方から「見学場所の先々で、『小学生？とても落ち着いていますね。』と言われました。」という話を聞き、嬉しくなりました。また、各見学場所で見学が終わって待っている時間にすぐさま「し



おり」を取り出して、次の行動を確認する姿は、たくましく思えました。

2日間という短い時間でしたが、解団式で子ども達に話したとおり、「6年生と過ごした時間を誇らしく思うことのできる」修学旅行でした。

### 「ふるさとを愛す子」に

2年生は「まちたんけん」で穴切神社とYCC文化ホール、3年生は社会科で警察署や消防署等、各学年は学習内容に応じた社会科見学をしています。舞鶴地区には、歴史や文化、生活や産業に関わる多くの施設があるので、自分たちの生活と様々な人や物と関わりを学ぶことができ幸せだと思います。

そのような中、「YBSテレビ ててて！TV」において、春日・相生・穴切の3自治会よりの依頼を受けて、「私の地域・歴史探訪〜ファニーのぐるぐる甲府ウォーキング」と題したコーナー企画に児童会の子も3名が代表として参加しました。今回の撮影は、穴切地区をクローズアップし地域に残る歴史を記す穴切神社などを見学してきました。「新しい発見があった」など子ども達は、興味をもって取り組みました。

コロナ禍の中ですが、地域あいさつ運動や社会科見学など、ふるさとや地域の方とのふれあいを通して、ふるさとを愛す子になって欲しいと願っています。

### ふるさとに見守られて

日頃より、地域の方には「子ども達の安心・安全」のために見守り活動や声かけをして頂き感謝申し上げます。10月25日には穴切地区青少年育成推進協議会の皆様による通学路の安全点検が実施されました。舞鶴小は3つの学校が統合されたので、学区がとても広く、また市の中心部ですので道路が集中し、交通量の多いのが課題です。地域の皆様には、ご心配をおかけしますが、これからも子ども達の安全確保に向けたご指導と各自治会での取り組みをお願いいたします。



### 寒さに負けず「体力づくり」を

子ども達の体力づくりの一環に「朝の業前運動」として「なわとび」を始めました。全校を1～3年、4～6年に分けて、曲に合わせて様々な技で跳ぶのですが、これまでの練習の成果が分かるほど、どの子もリズムカルに跳んでいました。冬休み中も体力づくりの一環として、「なわとび」は良い運動だと思いますので、ご家族でも地域でも取り組まれてはいかがでしょうか。



### チャレンジ集会と児童会役員選挙

修学旅行に行った6年生は、休む間もなく児童会主催の「チャレンジ集会」に取り組みました。16日には、全校の子どもたちが縦割り班ごとに、「三密」に注意する中で、様々な遊びに挑戦しました。異学年の子どもが協働して取り組む経験が少ない中で、たてわり班の活動は、他者を「思い遣る心」を醸成する良い経験となると思います。

また、児童会選挙が行われ、来年度の新しい児童会役員が決まりました。4・5月は休校で活動ができませんでしたが、今年度の児童会の皆さんにより、舞鶴小学校はとても素敵な学校になっています。今年度児童会の志を受け継ぎ、来年度も新児童会役員さんを中心に舞鶴の子全員が、相手の立場に立って協力する気持ちを持ち、より良い学校にしてくれるものと思います。

